

PoE給電内蔵、ネットワーク運用監視制御装置

PoEリブータ^{プラス} PB203A/PB201A

PoE機器の監視障害検知・自動復旧装置

オフィスフロアや街頭、公共、輸送機関、商店等に監視カメラやWi-Fiアクセスポイントが安全管理や情報提供の装置として設置され、運用されています。これらのサービス末端装置の電源は、工事やメンテナンスの容易さからイーサネットの空き線に電力供給を重畳させた規格、PoE(Power over Ethernet)を利用する機会が増えています。一方で、外乱や装置の不具合から障害が発生すると、対応に時間がかかりサービスの一時的停止が起こります。PB203A/PB201Aは、これらPoE機器の死活監視やサービス監視を行い、不具合を検知するとその対象機器だけリポートし、自動的に復旧するための装置です。



PoE+ 1/3ch	PoE+ 802.3at 30W	GbE 10/100 Mbps PoE	GbE 10/100 Mbps Uplink
IP v4/v6 DHCP	L2 Switch	SNMP V1/V2c V3	SSH telnet
Ping Monitor	Service /Port Monitor	UPS Power Monitor	Action PoE Reboot

本製品は、PoE給電(最大30W)とL2スイッチを内蔵した10/100/1000Mbps LAN対応PoEリブータです。

PB203A/PB201Aの特長

■PoE給電インジェクタ、L2スイッチ、PoEリブータが1台に集約

PoE装置を使ったシステムでは、PoE給電インジェクタとネットワークスイッチとの組合せで使うのが一般的です。さらにPoE機器の不具合を検知し、リポートする機能が加われば、システム運用では信頼性が高くできます。この3つの機能を1台に納め、機器固有のPoE給電消費量を気にすること無く、簡単にPoEシステムを構築できる機器です。

■PoE+(30W)に対応の電源供給

PoE電力が多く必要なPoE+規格対応機から、一般的な容量で動作するPoE機器までを接続し、監視・運用ができます。PB203Aは拡張電源ユニットPB200EPを繋げて、PoE+ 30W×3ポートのPoE電源供給を実現できます。PB201Aは、PoE+(30W)を単独に供給し、大型PoE装置を監視・運用に最適の装置です。今までのように機器に合わせてPoE電源インジェクタを選択する手間が省けます。

■PoE機器個別障害復旧制御、PoEリブータ+

接続されているPoE機器を個別に監視。異常を検知すると、対象機器のみのPoE電源を制御し、機器をリポートします。従来の方式では、ネットワーク機器全体の電源をリポートしていたため、一時的にサービス全体の停止が起きてしまいます。本製品は、障害が起きているPoE機器だけを対象にリポートしますので、影響が限定的なものも大きな特長です。

■PoE機器の特性に合わせた監視が可能

単純なPoE機器では死活(ping)監視が一般的ですが、死活監視では正常なのに、機能の一部に障害が起きていることが気付かず放置されるようなことがあります。本機は、死活監視に加え対象機器の特定サービス(ポート)監視の機能を備えています。例えば機器の設定をログインして直接行えるような場合、WEBサーバ機能が搭載されています。このサーバが情報のやりとりを行うポートを監視することで、対象機器の異常を検知することができます。

■遠隔制御は、IPフィルタと権限制御の組合せ

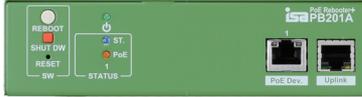
本機は遠隔からtelnet、SSH、SNMP等によるコマンド制御が行えます。一方セキュリティ観点からは、限定された人たちが限定した使用方で遠隔アクセス制御を行いたいものです。IPフィルタ(v4/v6対応)と、設定変更権限、制御のみ(コマンドだけ出せる)権限、状況を確認できるだけの権限を組合せ、役割に応じた範囲のみでのアクセスを設定でき、安心の監視制御が行えます。

■本機からネットワーク警告灯「警子ちゃん」を直接連携

監視機器から異常・復旧を検知したら、離れた場所にある警告灯を作動させる。多くのお客様のご要望です。本機では、警告灯の高度な機能を理解していなくても、簡単に連携させる機能を強化しました。障害・復旧の検知に合わせ、どこにある「警子ちゃん」のどのランプ、どのメッセージを再生させるかという設定だけで連携動作が行えます。現場の異常検知と自動復旧。離れた場所の管理担当に異常や回復をお知らせするソリューションが簡単に構築できます。もちろん、他の装置とも連携動作は簡単です。

PoE機器の監視障害検知・自動復旧装置 PoEリブータ+ PB203A/PB201A—仕様

本体仕様

製品番号		PB203A	PB201A
製品名		3ch PoEリブータ+	1ch PoEリブータ+
外観(正面)			
入力電源		100/200VAC 50/60Hz (電源ケーブル2m付属)	
消費電力		約38W (PoE電源30W供給時)	
PoE	規格	IEEE802.3at Type1 Type2(PoE+)	
	給電	最大30W (PB200EPで拡張可)	最大30W
	ポート	3(10/100/1000Mbps)	1(10/100/1000Mbps)
アップリンク		1 (10/100/1000Mbps オートネゴシエーション、半二重、全二重指定可)	
L2スイッチ		1+3ポート	1+1ポート
PoE強制操作(前面)		PoE給電リポート(●ボタン)、全PoE給電OFF(■ボタン)	
表示器(前面)	電源ランプ	1 (本機に電源スイッチはありません)	
	PoE監視状態	3	1
	PoE給電状態	3	1
	ネットワーク	4(PoE各ポート+Uplink)	2(PoEポート+Uplink)
接点出力		1(本体背面、リレー接点出力)	
カレンダー/時計		バッテリーバックアップ(無通電時約2年)、航空輸送安全規格適合	
寸法(mm)		W157 x D178 x H42(EIA 1U Height) 突起部含まず	
質量(kg)		約1.8	約1.8
使用環境条件	温度(°C)	-10 - +50°C (PoE+最大負荷の場合は+45°Cまで)	
	湿度(%)	20 - 80%RH(結露がないこと)	
	海拔(m)	0 - 3,000m	
適合規格		PSE、VCCI クラスA、RoHS	

機能仕様

ネットワーク・アドレス	IPv4/v6 デュアルスタック、DHCP、オートネゴシエーション、速度固定可(Uplink)
PoE 機器監視	死活監視 指定機器に対し指定回ping発行し、異常を検知すると対象機器のPoE電源をリポート
	サービス監視 任意のポートを監視し、異常を検知すると対象機器のPoE電源をリポート
監視間隔	10~9,999秒で任意
UPS電源監視	UPS接続端子(背面)から、停電信号、バッテリー電圧低下信号を監視
PoE	給電制御 ON/OFF/リポート(各ポート個別制御)
	状態取得 遠隔より各ポートの状態取得可
	設定・制御 Webモニタ設定ページ、およびコマンド(telnet/SSH/SNMP/HTTP)による制御
状態表示	PoE 監視:青色LED(前面)、給電:橙色LED(前面)
	WEBモニタ PoE出力状態/PoE機器監視状態/UPS監視状態/接点出力状態
通知・連携	SNMP SNMPTラップ(v1/v2c/v3)
	電子メール 異常・復旧を電子メールで通知(SMTP-Auth/APOP/SMTPs)
	コマンド実行 対象機に対してコマンドをrsh、SNMPセット、SNMPTラップで送信
	警告ちゃん ネットワーク警告灯「警告ちゃん」を直接制御
	SYSLOG 指定したsyslogサーバにイベントログを送り込む
フラッピング制限	故障機、不安定機に対して、指定回数以上リポートを繰り返さない
セキュリティ	IPフィルタ、アクセス権限制御(情報参照、制御、設定変更)の組合せ
接点出力	PoE機器の監視状態に連動してON/OFF制御
スケジュール運転	週間、指定日の時間指定で任意のPoE給電をON/OFF
ログ記録	イベントログは1,000件記録。ログの項目種別を選定可能
バックアップ・リストア	本体の設定内容をファイルに記録可能。エクスポート、インポート可能
本体設定	ネットワークを介して本体のWEBページにアクセス
自己監視	本体温度監視(異常時はSNMPTラップ発行) ウォッチドッグ(再起動時にSNMPTラップ発行)

オプション

製品番号		PB200EP
製品名		PoE給電拡張ユニット(PB203A専用)
外観(正面)		
入力電源		100/200VAC 50/60Hz
PoE給電		最大60W
寸法(mm)		W157xD178xH42 (EIA 1U Height)突起部含まず
質量(kg)		約2.0
使用環境条件	温度(°C)	-10 - +50°C (PoE+最大負荷の場合は+45°Cまで)
	湿度(%)	20 - 80%RH(結露がないこと)
	海拔(m)	0 - 3,000m
適合規格		PSE、VCCI クラスA、RoHS

※ OS名、メーカー名、機種名等は一般に各メーカーの登録商標です。
 ※ 外観、仕様、価格等は予告なく変更する場合があります。
 ※ リブータ(Rebooter):再起動する(reboot、ビジネス技術実用英語大辞典 1998年 日外アソシエーツ株式会社)に、人や物を表す(er)を付けた言葉で、特定メーカーの機器を指すものではありません

詳しくは **PoE リブータ** **検索**



安全に関するご注意

ご使用前に取扱説明書(マニュアル等)をよくお読みの上、正しくお使いください。



● 開発・製造元



株式会社 アイエスエイ

〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-24-16 新宿 6 丁目ビル

TEL 03-3208-1563

FAX 03-3208-1335

URL www.isa-j.co.jp

MAIL info@isa-j.co.jp

● 販売・お問い合わせ先